

下水道管路アセットマネジメントの最適化

1. 会員サービスの向上

- 地域会員会社の連携促進
- 地元コンサルタントの結集
- 協会組織の継続的な発展



- 会員アンケートに基づく改善
- 協会の組織体制改革の検討
- 新しい企画による講習会・研修会等の改善
- HPを中心としたPR活動
- 地域コンサル連携

2. 管路診断技術の進化への貢献

- 実務者視点による管路診断技術の研鑽と向上
- 老朽管対策のプロ集団として、管路の点検・調査・診断・対策計画・設計に関する専門コンサル集団を目指す
- 新しい技術の紹介や評価方法を充実
- 技術者の育成

- 技術研鑽のための勉強会の実施
- 管診協独自の技術的展開
- 事業体への対応・小規模自治体向け活動
- スtockマネジメント計画関連業務やデータベース活用におけるの研究開発
- 下水道管路管理におけるマネジメントサイクルの構築

3. 異業種・産学との連携

- 業界活性化への貢献
- 異業種とは、メーカー・維持管理者・調査会社・建設会社等を指し、「循環のみち下水道」に向けた新たなニーズへの対応を図っていく

- 異業種との連携
- 「循環のみち下水道」にむけた新たなニーズへの対応
- 学と協会との連携